

北九州市感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第17週(令和6年4月22日～令和6年4月28日)

<発生動向>

- ・第17週は、梅毒の報告が3件あり、累計が52件となりました。昨年の同時期の報告数(38件)と比較して、多くなっています。
- ・梅毒は、主に、性的接触により口や性器などの粘膜や皮膚から感染し、病気が進行に伴い、感染した部位だけでなく、全身に症状が出ます。梅毒は、自然に治ることはありません。早期に発見し、適切な治療を行うことで完治が可能です。
- ・八幡西区役所では、HIV検査と同時に梅毒の検査も実施しています。少しでも不安のある方は、検査を受けましょう。

■ 全数把握疾患報告

病名	北九州市		福岡県		全国(前週)	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	1	52	10	276	264	4,302
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	3	2	7	11	201
梅毒	3	52	9	238	185	3,904

■ 定点把握疾患報告数

病名	北九州市			福岡県		全国(前週)	
	報告数	定点当たり	定点当たり(前週)	報告数	定点当たり	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	81	2.31	2.51	471	2.38	17,937	3.64
インフルエンザ	7	0.20	0.60	61	0.31	9,105	1.85
RSウイルス感染症	25	1.04	1.25	190	1.58	5,498	1.76
咽頭結膜熱	8	0.33	0.50	95	0.79	2,118	0.68
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	94	3.92	4.08	890	7.42	12,784	4.08
感染性胃腸炎	133	5.54	5.71	592	4.93	13,123	4.19
水痘	7	0.29	0.42	38	0.32	450	0.14
手足口病	26	1.08	0.42	102	0.85	1,405	0.45
伝染性紅斑	1	0.04	0.04	1	0.01	153	0.05
突発性発しん	13	0.54	0.29	46	0.38	933	0.30
ヘルパンギーナ	1	0.04	0.04	8	0.07	187	0.06
流行性耳下腺炎	1	0.04	0.00	12	0.10	159	0.05
急性出血性結膜炎	1	0.17	0.00	1	0.04	13	0.02
流行性角結膜炎	0	0.00	0.00	11	0.42	381	0.55
細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	10	0.02
無菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	0	0.00	7	0.01
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	5	0.33	64	0.13
クラミジア肺炎	0	0.00	0.00	0	0.00	1	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	3	0.20	10	0.02

※データは速報値として公開するものであり、後日修正される場合があります。

※全国のデータについては、更新時期が北九州市および福岡県の翌週となるため、前週の情報を掲載しています。

○北九州市感染症情報ホームページ(<https://www.city.kitakyushu.lg.jp/ho-huku/18300149.html>)もご参照下さい。